

恒久平和の実現に向けて 次世代につなぐ新たな一歩を

連合の平和4行動

「平和」なんてあたりまえ…と思っていませんか？でも、いまだに戦争の爪痕に多くの人が苦しんでいます。米軍基地を多く抱え過度な負担を強いられる沖縄、世界で唯一原爆投下され、後遺症に苦しむ広島・長崎、領土を奪われ故郷を失った北方四島。この4つの地から、平和であり続けることの大切さを訴えます。

平和行動 in 広島



1945年8月6日、原子爆弾が広島に投下され14万人の尊い命が奪われました。今もお多くの被爆者が放射線障害に苦しんでいます。人類で初めて原爆が投下された広島で、悲劇が二度と繰り返されないよう訴え続けなければなりません。

広島原爆ドーム

平和行動 in 長崎



広島につづき8月9日、長崎にも原爆が投下され、7万4千人が恩絶え、7万5千人余が傷つき、今もお多くの人が後遺症に苦しんでいます。長崎の地から平和への祈りを込め、二度と核兵器が使われないよう強く訴えていかなければなりません。

長崎の平和記念像

被爆者援護施策の取り組み

被爆者援護法に定める「被爆者」は、2011年3月時点で全国に22万人。基準にあてはまると「被爆者健康手帳」が交付され、無料で診察等が受けられます。しかし明らかな後遺症があるにも関わらず、認定基準に外れ援護の手が届かない人もおり、援護施策の拡充が必要です。

連合2016平和行動の日程

- ◆平和行動in沖縄 6月23日(木)～25日(土)
- ◆平和行動in広島 8月 5日(金)～ 6日(土)
- ◆平和行動in長崎 8月 8日(月)～ 9日(火)
- ◆平和行動in根室 9月10日(土)～12日(月)

平和行動 in 根室



網走市神の「四島のかけはし」(右)は、北方領土返還を祈念し作られたシンボル像

北方領土の四島返還と日ロ平和条約の締結

北方領土は日本固有の領土ですが、第二次世界大戦終結後に旧ソビエト軍によって不法占拠され、領民は故郷を追われ、参りさえ自由にできない状態が今日まで続いています。領土返還と日ロ平和条約の締結なくして真の平和はないのです。

竹島の領土問題

韓国に不当に占拠されている竹島も、北方領土と同様、日本固有の領土です。連合は国内世論を高めるため、「平和行動 in 根室」の集会で、竹島領土問題に関するアピールを全国に向けて発信しています。

平和行動 in 沖縄



住宅地に隣接する普天間基地(上)とがまの跡(下)

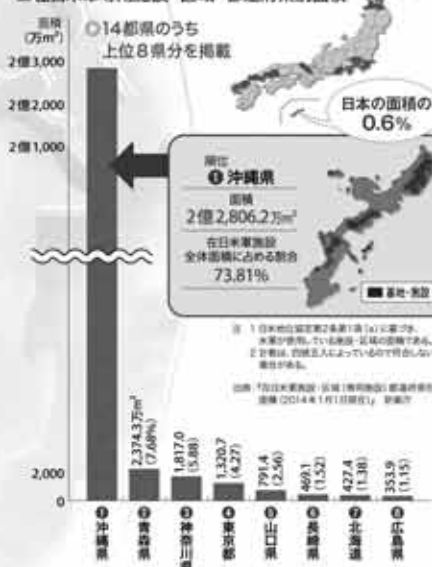


太平洋戦争の末期、沖縄に上陸した米軍との激しい地上戦で20万人の命が奪われました。このような悲劇を二度繰り返さないため、6月23日の「沖縄慰霊の日」に、戦没者の霊を慰め、平和の尊さを心に刻みます。

「日米地位協定」の抜本的見直しと「在日米軍基地の整理・縮小」を

日本に占める国土面積割合がわずか0.6%の沖縄に、米軍専用施設面積の74%が集中し、米軍関係の事件・事故等により住民の生命・人権・財産が脅かされています。人々の安全・安心のため、日米地位協定の見直しと、在日米軍基地の整理・縮小を求めています。

在日米軍専用施設・区域 都道府県別面積



用語解説 日米地位協定：日本に駐留する米軍によるわが国の施設・区域の使用と、地位を規定したものです。1960年の締結から必要な見直しが必要とされ、様々な事件・事故の解決は運用改善で曖昧にされてきました。

核兵器のない世界をめざして

核兵器って、世界にどのくらい存在すると思いますか？

広島・長崎で一瞬にして多くの尊い命を奪った

あの恐ろしい核兵器が、未だに世界に約17,300発も存在し、

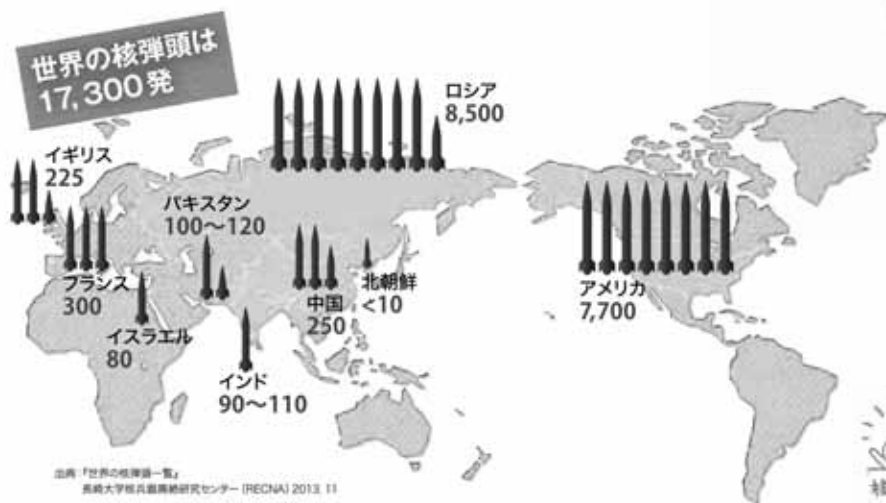
人類は核の脅威にさらされているのです。

連合は、原爆投下された唯一の被爆国のナショナルセンターとして、

核兵器廃絶を世界に訴えます。



提供：広島平和記念資料館



2020年までに全ての核兵器廃絶を

核兵器保有国が増加することを防止する目的で発効した核兵器不拡散条約の運用状況を検討するため、1995年から5年ごとにニューヨークの国連本部で会議が開催されています。

連合は、全国で核兵器廃絶の署名活動を実施しました。

2015年4月24日に連合は国連本部を訪問し、国連事務総長宛の署名、約720万筆を提出し2015年のNPT再検討会議で2020年までに全ての核兵器を廃絶するための着実な道筋についての合意を求めました。



連合三重「平和パネル展」を行いました

連合三重では、『平和であり続けることの大切さを考える機会』として、5月31日～6月21日の22日間、三重県総合博物館で被爆地「広島・長崎」、東海労働金庫津支店と松阪支店で太平洋戦争で国内唯一地上戦があった「沖縄」のパネルを展示しました。



三重県総合博物館



東海労働金庫津支店



東海労働金庫松阪支店

連合ってどんな組織なの？

「連合」は全国の686万人の働く仲間が加盟するナショナルセンター（労働組合の全国中央組織）の労働組合で、連合三重は、三重県内で働く仲間の約13万人が加盟する労働組合です。連合は、組合員だけでなくすべての働く人のために、雇用と暮らしを守る取り組みを進めています。

連合の役割とは？

労働組合は、労働条件や職場環境の維持改善など、職場レベルでの課題を中心に対応しています。連合は、労働法制、社会保障、経済政策など、さまざまな社会的問題の解決にも努めています。常に働く人や生活者に寄り添う、それが連合なのです。

なぜ連合が平和運動に取り組むの？

私たちが安心して暮らして働くためには、何よりも「社会が平和で安定していること」が大前提です。連合では、6月～9月を『全国平和運動強化期間』と設定し、6月に沖縄、8月に広島・長崎、9月に根室で『連合の平和4行動』を展開して、現地から世界の恒久平和の実現に向け平和であり続けることの大切さを訴え、そして次世代へ継承します。

日本労働組合総連合会三重県連合会 (連合三重)

フリーダイヤル 0120-154-052

<http://rengo-mie.jp/>



職場で困ったことがあったら
なんでも労働相談

